会場	発表開始	題目	著者1	所属1
A-1	14:55	宮城県沿岸部における東日本大震災後の震災学習プログラム開催状況と今後の展望	浅利 満理子	公益社団法人みらいサポート石巻
A-1	15:05	石巻市における屋外伝承拠点の来訪者集計方法の確立と屋内外拠点への来訪者数の傾向把握	中川 政治	公益社団法人みらいサポート石巻
A-1	15:15	災害伝承活動に関する先進事例からの学びと石巻地方における課題－「震災学習協働事業体制づくり」コンファレンスの取組み－	佐藤 翔輔	東北大学災害科学国際研究所
A-1	15:25	津波常襲地における防災に関する教訓継承の取り組み－岩手県大船渡市綾里地区の田浜集落での事例－	池田 浩敬	常葉大学大学院環境防災研究科
A-1	15:35	災害体験から学ぶ防災教育－石巻市における『復興・防災マップづくり』プログラム広域化に向けて	桜井 愛子	東北大学災害科学国際研究所
		休憩		
A-2	15:50	首都直下地震及び,南海トラフ地震による被害が予想される自治体における災害時の合理的配慮の提供に関する取り組みについての考察：災害と障害者に関するNHKアンケートの結果から	川見 文紀	同志社大学社会学部社会学科
A-2	16:00	外国人集住都市における東日本大震災以降の地域防災の取り組み	楊 梓	横浜国立大学大学院都市イノベーション学府
A-2	16:10	災害食の備蓄状態と意識に関するアンケート調査	守 真弓	NPO法人高度情報通信都市・計画シンクタンク会議 非常食研究会
A-2	16:20	南海トラフ巨大地震津波による被害が懸念される道路橋梁の落橋確率の空間分布	庄司 学	筑波大学システム情報系
A-2	16:30	激甚災害発生時における都道府県間物流の寸断に関する影響評価について	守 茂昭	一般財団法人 都市防災研究所
A-2	16:40	自然災害リスクが地価に与える影響－地価形成要因分析に基づく被災地と遠隔地の比較－	炭吉 祐輝	横浜国立大学大学院都市イノベーション学府
				11編
B-1	14:55	東日本大震災における社会基盤施設の建設状況からみた復興過程の比較	村尾 修	東北大学災害科学国際研究所
B-1	15:05	東日本大震災の被災者調査における自由回答の時系列分析－2014年～2015年調査の仕事に関する支援・要望を事例として－	坪井 塑太郎	公益財団法人ひょうご震災記念21世紀研究機構　人と防災未来セン
B-1	15:15	生活復興感から見る仮住まいのあり方について―名取市現況調査2年分のデータから―	松川 杏寧	人と防災未来センター
B-1	15:25	東日本大震災後の岩沼市における借り上げ住宅利用者の生活再建過程	水田 恵三	尚絅学院大学
B-1	15:35	東日本大震災後の宮城県石巻市での自主住宅移転再建プロセスとそれに伴う居住地移動に関する一考察	柄谷 友香	名城大学大学院都市情報学研究科
B-1	15:45	津波災害からの住宅再建過程に関する研究-岩手県三陸沿岸部R地区での調査を基に-	安藤 裕	常葉大学大学院環境防災研究科
B-1	15:55	東日本大震災津波被災者の被災4年後の生活復興状況―住宅再建の進捗と復興への関わり―	土屋 依子	明治大学研究・知財戦略機構
		休憩		
B-2	16:10	東日本大震災後『あまちゃん』が被災地域活性化、被災地域住民の意識満足に与えた影響	北村 美和子	東北大学工学研究科都市･建築学村尾研究室
B-2	16:20	被災をきっかけにして新たに生まれた外部交流拠点に関する第一次調査　－旧山古志村木籠集落の事例－	山崎 麻里子	中越防災推進機構
B-2	16:30	避難施設の置場所と数による津波被災人口変化	藤田 謙一	千代田化工建設
B-2	16:40	東日本大震災体験後における津波避難に関する住民意識―千葉県御宿町における震災前後のアンケート調査から―	諫川輝之	東京大学・日本学術振興会
B-2	16:50	東日本大震災における「何でもやります隊」の活動とその意義	佐藤 健	東北大学災害科学国際研究所
B-2	17:00	大規模災害に備えるための中小企業の事業継続対策上の課題－東日本大震災における宮城県内企業の事例－	中谷 典正	セコム山陰株式会社
				13編
A+B	17:10	総括		
	17:30	終了		